

平成25年 第2回臨時会
平成25年 7月26日

松川町議会会議録



松 川 町 議 会

平成26年

第 1 回 臨 時 会

付議議案および議決結果一覧表

《 議案審議 》

議案番号	議 案 名	上程月日	議決月日	結 果	議決頁
議案第 1 号	平成 2 5 年度松川町一般会計補正予算 (第 7 回) について	2 月 21 日	2 月 21 日	可 決	11
議案第 2 号	平成 2 5 年度都市再生整備計画事業町道 神護原線道路改良工事変更請負契約の締 結について	2 月 21 日	2 月 21 日	可 決	16

平成26年 松川町議会 第1回臨時会
(第 1 日 目)

平成26年第1回松川町議会臨時会会議録 (第 1 日 目)

平成26年2月21日（金曜日）

午後2時00分 開議

開会宣告

議事日程の報告

日 程

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 町長あいさつ

第 4 議案第 1号 平成25年度松川町一般会計補正予算（第7回）について

第 5 議案第 2号 平成25年度都市再生整備計画事業町道神護原線道路改良工事変更
請負契約の締結について

第 6 町長あいさつ

閉会宣言

出席議員 14名

(別表のとおり)

欠席議員

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

開会宣告

○議長（島田弘美） 出席議員が定足数に達しておりますので、ただいまから平成26年第1回松川町議会臨時会を開会いたします。

議事日程の報告

○議長（島田弘美） 議事日程の報告であります。本日の日程につきましてはお手元に配布のとおりであります。

本日の臨時会に理事者、各課長、局長の出席を求めています。

株式会社チャンネル・ユ一の取材を許可してあります。

=== 日程第1 会議録署名議員の指名 ===

○議長（島田弘美） 日程第1、会議録署名議員の指名についてであります。会議規則第119条の規定により8番、関克義議員、9番、橋本喜治議員を指名いたします。

=== 日程第2 会期の決定 ===

○議長（島田弘美） 日程第2、会期の決定についてお諮りいたします。

本臨時会の会期につきましては、本日1日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（島田弘美） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日と決定いたしました。

=== 日程第3 町長あいさつ ===

○議長（島田弘美） 日程第3、町長あいさつであります。

深津町長、あいさつをお願いいたします。

○町長（深津 徹） 中国のことわざに、人間万事塞翁が馬ということわざがございます。塞翁という老人が、馬を飼っておりました。その馬が逃げてしまいました。近所の皆さんが集まって、おじいさん気の毒だな、かわいそうだな。塞翁おじいさんは「そのうちきっと良いことがあるさ」こう言いました。そしたら逃げた馬が、素晴らしい牝馬を連れ

て戻ってきました。近所の皆さんが集まりまして、「おじいさん良かったな良かったな、うれしいな、良かったな」と言いました。おじいさんは「また不幸があるよ」ってさりげなく言いました。塞翁おじいさんの孫が、その連れてきた牝馬に乗って落ち、けがをして不幸にあったということでございます。人間、一喜一憂することなく、先を見据えて、しっかりと大地に足をつけて進んでいけという中国の故事でございます。

今、町長としてこうして議会冒頭のあいさつに立って、いま一度思うところでございます。

さて、本日は、素晴らしい天気になりましたけれども、皆様方雪の片付け等、また年度末何かとお忙しい中を、平成26年第1回松川町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位にはご多端の中、全員の皆さんご出席をいただき大変にありがとうございます。また、平素は、地域づくりのためにお力添えをいただいておりますことを心からお礼を申し上げる次第でございます。

さて、まず最初に触れておかなければならないことは、やはり今回の大雪でございます。2週にわたりまして記録的な大雪が降ったわけでございます。交通、あるいは物資の流通、あるいは通園、通学等、非常に大きな被害と言っても過言ではない状況下にあったわけでございます。行政としての対応につきましては、細部につきましては委員会、この後の全協等で報告してまいりますけれども、行政担当課を中心にして、つい先日の大雪の際には、金曜日の夕方からずっと土曜日、日曜日も詰めてその対応に追われた次第でございます。

雪かきの契約が11業者、それから凍結防止剤の散布合わせますと14業者と契約をいたしておるわけでありましてけれども、今回の大雪いかにせん大きな雪でございました。その対応に大わらわであった、そんな状況でございました。

住民の皆さんからも、役場に多くの電話を、あるいは問い合わせ、あるいは苦情等をいただきました。私自身も詰めておりました。業者への連絡等を見ておりますと、業者の方ももうパニック状態というようなことでもございました。そしてまた私自身が一回りずつと見て回りました。きれいにかかれているところ、それからずっと日陰でこれは大変だということ数々ございました。そしてまた地域の皆さん方が出動して雪をかいている姿、自治会全員でかいている人、それから歩道を一人で高齢者の方がかいておられる方。それから自分が持っている重機を出して、ボランティアで地域をかいていただいている方、それぞれ非常に多くの皆さんを見てまいりました。また、私も車を降りて声をかけていろんな話をしてまいっております。そうした住民の皆様方のご協力。それか

ら特に重機をお持ちの方たちがボランティアの中で、地域の雪かきに出動していただいたことに対しましては、本当に心から頭が下がる思いでございます。

こうした大雪があったわけでございますけれども、ただ住民の皆さんと行政。それから地域の皆さんとこうやったということだけじゃなくて、よく時系列で精査をする中で、行政にできることをいま一度考えていきたいというふうに思っております。

また、記録的な大雪というわけでありましてけれども、ここ近年を見ますと、ゲリラ豪雨ももうゲリラ豪雨じゃなくなってくる時代になってくるという可能性が非常に強くなっております。そうした中で、防災、減災につきましては、町も鋭意進めているわけでございますけれども、なお一層のその辺のところをよく精査をしてやっていく必要性というものも痛感をする次第でございます。

それからもう1点は、やはり弱者の皆さんに対するこうした今回は雪でありましたけれども、雨あるいは災害の恐れがある場合に、弱者に対しての行動をどういうふうにしていくかということももう少しきちっとしていく必要があるかなというふうに思っております。住民の皆さんの防災意識も非常に高まっております。ただ、それが組織的にいんな行政もそうです。組織的に確立ができているというところまでまだ至っていないというところまではまだ至っていないというふうに自分は認識をいたしております。鋭意進めてはおりますけれども、一刻も早くそうした組織の確立というものを図ってまいりたいというふうに考えている次第でございます。

もう1点、冒頭で触れておきたいと思っておりますけれども、18日の日の朝、今名子中央保育園につきましては、請負契約を結びまして進んでいるわけでございますけれども、18日の朝、業者より工期延長願いが出てまいりました。昨日の委員会、建設委員会等でも説明をしてまいりました。また、この後全協でも細部については、皆様方に報告をいたしてまいりますけれども。

子供たちが非常に楽しみにしていた統合保育園でございます。保護者の皆様も期待をし、地域の皆様方も楽しみにしていた保育園が延長せざるを得ない状況になったということにつきましては、非常に残念な思いもいたしますし、申し訳ないというふうに思う次第でございます。

私は今まで住民の皆様、それから議会の皆様、いろんな場面で大丈夫か大丈夫かということと言われてきております。その都度私は公の場でも「変更する予定はありません」それは私自身の担当との打ち合わせ、いろいろ日程等の工程会議等の情報を得る中で判断をして、町長として首をかしげているわけにはいかないという思いの中で返事をして

まいりました。そういった点については、非常に悲しく思いますし、申し訳ないというふうに思っております。

やむを得ない工期延長につきましては、飲まざるを得ないというふうに判断をいたしております。細かいことにつきましては、この後全協で皆様方にもお諮らいしてまいりたいというふうに思っている次第でございます。

本日、臨時会にかけます案件は、補正予算案件1件、契約案件1件でございます。

よろしくご審議のほど、ご認定をいただきますことをお願いを申し上げまして、冒頭のあいさつといたします。

よろしく願いいたします。

== 日程第4 議案審議 ==

◇ 議案第1号 平成25年度松川町一般会計補正予算（第7回）

○議長（島田弘美） 日程第4、議案第1号、平成25年度松川町一般会計補正予算（第7回）についてを議題といたします。

説明を求めます。吉澤副町長。

○副町長（吉澤澄久） それでは議案第1号をお願いいたします。

＝ 議案第1号 朗読・説明 ＝

○議長（島田弘美） 説明を終わります。

質疑を行います。質疑ありませんか。

森谷議員。

○6番（森谷岩夫） 今、町長、冒頭のごあいさつにもありましたけれども、非常に大変な雪で、記録的な雪というか大雪というようなことで、それぞれの機関でご苦勞をみんななさっておるというふうに思いますけれども。やはりその中で、行政の責任はきちっと果たさにゃいかん部分があるというふうに思います。

細かいことについては、また一般質問の折にお願いを申し上げる予定でおりますが。この今日出てまいりました700万円の委託料であります。これは昨年も400万円ぐらいだったかな、補正をされたというふうに思いますけれども、今年は若干増えておって700万円またこれから増えたということでもありますけれども。これはその今回の雪、今回というかその2回降ったうちの前の予定でも700万円増えたのか。今回の18日の分も含めてこれで足りるのか、そのあたりをお願いをしたいと思っておりますし。

業者への委託料というのは、よその町村に比べて十分とはいわなんでも、そこそこ世

間並の委託料を払っておるのか、そのあたりもちょっとお聞きをしたい。

それからこの塩カルは650袋でありますけれども、これは合わせて650ということだけでも、今度のような大雪の中でどのぐらいのこの使用量があったのか。650あんまり大雪過ぎて効果がないように思うけれども。雪をきちっとかいた後に塩カルと、こういうことだというふうに思うんだけど。不足分が650で足りるのかどうか、そのあたりをお願いをしたいと思います。

○議長（島田弘美） 宮澤建設課長。

○建設課長（宮澤克司） まず、700万円の件でございますけれども、当初予算では一回分とちょっと見てございます。当初300万円見てございます。

それで今回700万円補正させていただきましたことは、まず2月の8日に降った雪によりまして、8日から12日までかいております。その分と予算を作成する時に14日も降るだろうということで、そこで正直なことを言いますと、1回目より少ないんじゃないかという私どもは予想を立てたら倍になってしまいましたので、14日15日の分も一部見てございます。そういうことで、今回700万円の補正をお願いするものでございます。

もう1点、除雪委託費の当初の300万円、700万円、これについて他の町村と比べてどうかということでございますけれども、喬木村、それから高森におきましてはうちより多く盛ってございます。多分豊丘がうちと同じか、もしくは若干少なめかなと思っております。

それともう1点、融雪剤の件でございます。融雪剤におきましては、当初900袋の予定でございました。しかし、今回、降ったときは撒くことはなんですけれども、降る前の状況で例えば8日降るだろうということで7日に撒いて、それから14日の前に一回撒いておるともございます。というのは、もう続いておりますので、解けたところへ、もしくはかいた後に今日もそうですけれども、ぬれてしまいます。そういうところへ撒かせていただいておりますので、今回融雪剤の量を増やさせていただきました。

以上でございます。

○議長（島田弘美） 森谷議員。

○6番（森谷岩夫） 豊丘が同じぐらいで、喬木と高森が若干多いというのは、その業者の皆さんに先ほど町長からお話があったのかな。11業者で塩カルをまくだけが3業者おられて、全部14業者というようなお話だったと思うけれども。

この対価というのは、よそと比べてどうかということもちょっと聞きたかった。住民

の一部の中には、「町がめやましく金を出さんもんで、業者もきちんとかかんじゃないか」というような意見もあるんで、ちょっとそのことをお聞きをしたかった。そのあたりをちょっともう一遍お願いしたい。

塩カルは、要するに900袋が一応終わりになったと、そういうことで650ということかな。そこらあたりをちょっと。

○議長（島田弘美） 宮澤建設課長。

○建設課長（宮澤克司） 単価的には、なるべく他町村とも調べて、似たような価格というのは設定させていただいております。それでうちも全業者から見積もりをとりますのと、うちの建設単価物価からと単価を出しております。

それで多分この雪かきの単価というものは、どこの町村も同じだと思いますけれど、業者にしてみるとこのときだけです。割が合わないと思っております。だから割合苦情、業者からの苦情もくるのが現実でございます。例えば待機というか、「今日は雪が降るで待っておれよ」というようなそういう費用も見てください」という話もされております。これはどこの町村も同じですけれど、豊丘は逆にそれを何万円とかという費用で見えておりますけれど、松川は見えておりません。ただ、各単価においては、連絡会を設けておりますので、だいたい同じかと思っております。

それと融雪剤の件でございますけれど、今現在900袋を予定しておりましたけれど、1,300袋ほど出ております。それで手持ちで200袋まだ危ないから置いております。ですからそれからまだ降るだろうということで、もう少し置きたいということで今回補正させていただきました。

以上でございます。

○議長（島田弘美） よろしいですか。

熊谷議員。

○5番（熊谷宗明） 飯田観測所始まって以来の大雪ということで、飯田市でも81cmということで、かなり歩道と車道にまだ雪が残っているというような状況で。

町長の冒頭あいさつの中でも、自助、共助、公助というお話がありまして、まさにその力が発揮された、あるいは発揮していかなければならないという、そういうことを身に染みて感じた今回の大雪だと思います。

その中で、今の森谷議員の700万円の委託費でございますが、町長も雪が降った状況を町内一回りしたということで、私も見て回ったわけですが、11業者、幹線道路除雪するところが決まっておると思うんですが、道々や各道路のところから何cmという部

分ではかなりの差があるということで、私もいろんな方から電話をいただく中で、除雪の感度が業者によって違うと。しっかりかいてくれる業者ともう上っ面だけなめていくようなというようなことで、そういった差があるというようなことも聞いております。やっぱりそこら辺の除雪に対することを、やはり業者間で統一していくようなことも必要ではないかなと思いますし、やっぱり早くからかかないとどんどん積もってきてしまうというようなことで、状況もかなりそういうことも関連しておるかと思いますが。

事情としては、マンホールが当たって体当たりして壊っちゃうようなこともあるもので、高くかかざるをえんということもわかるんですが、やはりあんまり多いと乗用車で行ってわだちができて、非常に事故にも及んで側溝に何台も車落ちたというようなことで、何カ所も引き上げたというようなこともありますので、そこら辺のその除雪業者に対しての統一性というか、除雪体制についての検討をしていただければと思いますが、そこら辺のことで答弁いただける範囲があればお願いしたいと思います。

○議長（島田弘美） 宮澤建設課長。

○建設課長（宮澤克司） まず、除雪の依頼というものは、町道では10cmになったとき。それから県道では、主要道におきましては5cmから10cm、その他の県道におきましては15cmから20cmというのがございます。

それで今回1回目でございますけれど、城山でそれから下垣外の広域農道で車が停滞しました。ですので、もう5cmのときに町としてはかくように指令を出しました。それで逆にうちが指令を出したことによって、県道においてはここの松川インター大鹿線はかいていただきましたけれど、実はうちと業者が重なっております、県道と。順番は一応国県道をかいてから町道に入るといふ順番には暗黙の了解ではなっておりますけれど、町が先に出してしまったことによって、県道の特に飯島飯田線、ここが遅れてきたというのが初めの当初の雪のことでございます。

それから2度目の雪におきましては、上県道をなるべく飯島飯田線をなるべく早くかいてほしいという依頼を県の方にしておきましたが、この雪で逆に多くて、今でもそうですけれど、片側1車線しか通れない。要するにバックフォーみたいなものを持っていて、トラックを持って行って持ち出せば2車線になりますが、今の状態ではバックフォーを持っていくと逆に車の停滞になりますので、隣へ寄せるということしかできません。

それで業者もトラクターシャベル、グレーダー、それからトラックと3つの様式を持っております。ですので、その3つの様式でそれぞれ若干高さが違っております。一番

いいのはグレーダーですけど、今グレーダーというものは舗装業者でない限り持って
いないのが現状です。ですからトラクターシャベルの形態が一番多いのかなと思ってお
ります。

それからトラックの前でにつけたものを2社ほど持っておりますけれど、これも今回
の雪、特に大島の上、上片桐の上地区ほどあれほど雪が積もってしまうと動かなくなる
のが現状でございます。ですので、うちもやはりその点については研究もしにやいかん
し、業者とも相談というか協議して、なるべく低くかくということも研究をしていかな
ければいけないと思いますが、過去にマンホールに当たりましてあばらを骨折したとか
そういうことがございます。ちょっとそこが強く言えないとこもございますけれど、研
究はさせていただきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（島田弘美） 熊谷議員。

○5番（熊谷宗明） 答弁いただきました。

県道の話に触れていただきましたので、特に前回の雪も県道が非常に遅れて、今回も
非常に遅れたということで、非常に県道についてはいまだに固まった雪があるというよ
うな状況で、多分そんなことで町にも除雪お願いしますというような電話が1日60件
きたそうですが、そういった状況下もわかるとこであります。

一度遅かったということでありましたので、そういった判断も県とのやりとりの中で
精査していただきたいと思えます。

特にその県道については、15cmから20cmというようなお話でありましたが、
そこら辺のことも見直していくような判断も大事ではないかなと思えますので、今回の
大雪のことにつきましては町長言いましたけれど、どういう状況であったかということ
を確認して、次に向けていただきたいと、そう思います。

以上であります。

○議長（島田弘美） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（島田弘美） 質疑なしと認めます。

質疑を締結し、討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（島田弘美） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第1号について、原案に賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(島田弘美) 全員賛成であります。

よって、議案第1号、平成25年度松川町一般会計補正予算(第7回)については、原案のとおり可決されました。

◇ 議案第2号 平成25年度都市再生整備計画事業町道神護原線道路改良工事変更請負契約の締結について

○議長(島田弘美) 日程第5、議案第2号、平成25年度都市再生整備計画事業町道神護原線道路改良工事変更請負契約の締結についてを議題といたします。

説明を求めます。斉藤まちづくり政策課長。

○まちづくり政策課長(斉藤和勇) 議案第2号をお願いいたします。

= 議案第2号 朗読・説明 =

○議長(島田弘美) 説明を終わります。

質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(島田弘美) 質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」との声あり)

○議長(島田弘美) 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第2号について、原案に賛成の方の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(島田弘美) 全員賛成であります。

よって、議案第2号、平成25年度都市再生整備計画事業町道神護原線道路改良工事変更請負契約の締結については、原案のとおり可決されました。

以上をもちまして本臨時会に付議されました議案はすべて終了いたしました。

これにて閉会することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○議長(島田弘美) 異議なしと認めます。

=== 日程第6 町長あいさつ ===

○議長（島田弘美） 日程第6、町長あいさつであります。

深津町長、あいさつをお願いいたします。

○町長（深津 徹） 本臨時会、提案をいたしました2案件につきましてお認めいただきまして大変にありがとうございました。大変忙しい日程で恐縮ではございますけれども、臨時会終了後また全協にて様々な案件につきまして、皆様方にご協議を願いたいというふうに思っております。

本日は大変にありがとうございました。

閉 会

○議長（島田弘美） 以上をもちまして、平成26年第1回松川町議会臨時会を閉会といたします。

閉 会 午後2時30分

I. 議 員 出 席 表

議 席 番 号	氏 名	第 1 日
		2 月 21 日
1	加賀田 亮	○
2	菅 沼 一 弘	○
3	黒 澤 哲 郎	○
4	坂 本 勇 治	○
5	熊 谷 宗 明	○
6	森 谷 岩 夫	○
7	米 山 俊 孝	○
8	関 克 義	○
9	橋 本 喜 治	○
10	間 瀬 重 男	○
11	松 井 悦 子	○
12	米 山 由 子	○
13	白 川 靖 浩	○
14	島 田 弘 美	○

議員・説明員・事務局出席表

II. 地方自治法第 121 条の規定による出席者の職・氏名

職 名	氏 名	第 1 日
		2 月 21 日
町 長	深 津 徹	○
副 町 長	吉 澤 澄 久	○
教 育 長	高 坂 敏 昭	○
総 務 課 長	高 坂 竜 夫	○
まちづくり政策課長	斉 藤 和 勇	○
住 民 税 務 課 長	塩 倉 智 文	○
会 計 管 理 者	高 坂 竜 夫	○
保 健 福 祉 課 長	大 澤 孝 史	○
環 境 水 道 課 長	福 島 敏 美	○
建 設 課 長	宮 澤 克 司	○
産 業 観 光 興 課 長	片 桐 雅 彦	○
こ ど も 課 長	下 沢 克 裕	○
生 涯 学 習 課 長	小 木 曾 雅 彦	○
議 会 事 務 局 長	酒 井 仁	○

III. 本会議に職務のため出席した者の職・氏名

職 名	氏 名	第 1 日
		2 月 21 日
議 会 事 務 局 長	酒 井 仁	○
書 記	榛 葉 美 穂	○

以上、会議の内容に相違なきことを認め、地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

松川町議会議長 島田弘美

署名議員 関克義

署名議員 橋本喜治